

東葛ブロック祭り
「ワーコレ食堂」出店しました 10/31



東葛ブロック地域協議会で計画したのは、生産者と組合員がお互いに話をして消費材の成り立ちや現状を理解し、顔の見える関係を強める事を目的に、生産者の試食を少なくして、食べる部門はワーカーズが担当する事でした。今までと違うコンセプトなので生産者に理解して貰えるかが課題でしたが、いつもよりは話げできたとの感想がありました。ワー

カーズは「子育て」と「食」の部門を担当しました。「食」は「ワーコレ食堂」と銘打って参加生産者の食材を使い、なたね油で揚げたコロッケとメンチ、愛農の卵で作った親子丼、だし巻き卵、煮卵など、米は千葉みどりから譲って貰い、「紙ふうせん」と「あい惣菜」で20品目ほどの料理を提供して好評でした。

台風直撃の予報をみんなのパワーで吹き飛ばし、約500人の参加者で賑やかなお祭りになりました。

福祉ワーカーズあい 西村恵子

わくわく work ちば

NPOワーカーズコレクティブ千葉県連合会

No. 90
2010. 11

ワーカーズ・コレクティブ (W.Co) とは…

同じ目的を持った仲間が作り出す、地域に有用な事業/出資・労働・経営を全員で担う/働くことを通し、社会的・経済的・精神的自立をめざす

研修 「豊かなワークある地域こそ 豊かなコミュニティ」を実証してきたワーカーズ・コレクティブ運動

澤口隆志さんは生活クラブ生協・神奈川の職員として、デポー建設や組織再編等に関わってこれ、現在は市民セクター政策機構の理事長として活躍されています。45年前東京世田谷で始まった「世田谷生活クラブ」。生活クラブに集った人々は、食の不安、化学物質が蔓延していくことへの不安、環境悪化、遺伝子組み換え・種の独占の広がりへの不安、高齢社会、子育て

環境悪化など、これらの社会問題解決のために「生産-流通-消費-廃棄-自然還元-再生」という仕組みのトータルな提案と実践を重ねてきました。「西暦2000年における協同組合」の4つの優先分野*をもとに、生活クラブ運動が生み出してきた「生産する消費者」運動や「ワーカーズ・コレクティブ」運動の歴史とこれからの展望について熱く語っていただきました。

「澤口さん、大いなる勇気をありがとう」

澤口隆志さんの講演は、期待を裏切らない素晴らしいものでした。一言で云えば、非常に上質なドキュメンタリー映画を観たような感動と充実感が残りました。

社会的に疎外された人々との共生を目指し、「助け合いや協同に支えられる社会の仕組み」を創ることに全力投球している生活クラブ。それは、まさに私たちが子どもの不登校から考え始め、23年の親の会活動の中から考え至ったことであり、「風車」が目指していることそのものではないか！ 胸を打たれたのは、先人たちの使命感の強さ。失敗しても、めげずに「やるぜ！」という情熱でした。

澤口さんの講演の中に自分たち自身の目指す姿を発見し、「風車」という小さなワーカーズ・コレクティブは大いに勇気付けられたのでした。

風車 下村小夜子



生活クラブ神奈川の歴史は「組合員・W.Co・職員」三者によって参加・分権・自治を追求してきた歴史だと語る澤口隆志さん

多様な人たちの参加で

配送ワーカーズとして働きだして半年、現在少ないメンバーでやりくりしている。業務をこなすのに精いっぱい、組合員拡大などの活動はままならない。メンバーの中でもワーカーズ・コレクティブで働く意義やその本質について理解していない人たちもいる(自分自身も含めて)。しかし、そんな現状に不満を抱いていても問題は解決しない。

その苦しさや、疑問はそのまま今日の学習会に臨んだ。そこで学んだことは、ワーカーズが今までの同質人間だけの集団で成り立っていた時代から、多様な人たちの参加により組織が保守化、硬直化することない段階に入ったことだ。多様性を受け入れることがワーカーズの社会での役目を広げ、私たちの配送ワーカーズを軌道に乗せ、そこに、生き残る道が…あると信じたい。

ワーカーズ・結 千葉ランチ 末廣純子

協同組合祭りに参加 10/17



自然の食卓、ハーブ、風車が参加しました。ゆうウエルネスの橋本裕子さんのパフォーマンスもあり、にぎやかな1日でした。

W.Coの日第2弾開催 11/29~12/4

4月に続いて、回転木馬、回転木馬・成田、ハーブ、ウィンディスープ、ういづ、菜の花、あい惣菜、紙ふうせん、自然の食卓の9事業所が、デポーフロアに食や手作り品を出店します。

デポーで W.Coのおせちの予約ができます！



菜の花のおせち
左は二の重、上は一の重

以前から松葉町デポーではあい惣菜のおせちを扱っていましたが、今年は生活クラブとの共催で、全てのデポーでW.Coのおせちの予約ができることになりました。あい惣菜、紙ふうせん、自然の食卓、回転木馬、菜の花の5事業所が販売します。各事業所で毎年地域の方々に好評の自信作です。

運営委員会の役割分担紹介

- 会長
柴山温行 W.Co 自然の食卓 事業推進部長
- 副会長
奈良収子 (企)W.Co ハーブ 広報部長
中村早和子 W.Co 風車 設立支援部長
- ◆設立支援部
西原洋子 (企)W.Co 「かい」
北田恵子 W.Co ういづ
橋本裕子 W.Co ゆうウエルネス
熊澤聡子 (企)W.Co みらい
風間由加 (企)ワーカーズ・結
- ◆事業推進部
鈴木二味子 (企)W.Co 紙ふうせん 食部会長
飯田信子 (企)W.Co 回転木馬 ショップ部会長
浜 たづ子 (企)ワーカーズ・あい 受託部会長
永島光子 (企)W.Co 回転木馬・成田
山岸和子 (企)W.Co ウィンディスープ
西村恵子 福祉ワーカーズあい
中内雅子 (企)W.Co 菜の花
- ◆広報部
鈴木美智子 編集ワーカーズ・くれよん
- ◆WNJ運営委員
宮野洋子 (企)W.Co 紙ふうせん 柴山(6月まで、以降中村)
- ◆WNJ子育て支援事業拡充化チーム 北田恵子
- ◆WNJ食の事業推進会議
代表者会議担当 宮野 広報担当 奈良
- ◆WNJ経営研究会 柴山
- ◆NPOクラブ理事 奈良
- ◆共同仕入れ会議 西村
- ◆生活クラブ千葉グループ 柴山
- ◆千葉グループユニバーサル部会 渡辺伽奈 事務局長
- ◆生活クラブ生協地域元気プロジェクト 渡辺
- ◆協同労働の協同組合ネットワークちば 宮野(3月まで 以降中村)
柴山 渡辺
- ◆監事 庄 妙子 竹内悦子

*アレクサンダー・レイドローが1980年の国際協同組合同盟(ICA)で報告し、採択された「西暦2000年における協同組合」の4つの優先分野

- 1 世界の飢えを満たす協同組合
- 2 生産的労働のための協同組合
- 3 社会の保護者をめざす協同組合
- 4 協同組合地域社会の建設

当日の資料が少し残っています。ご希望の方は連合会事務局まで